

たかた

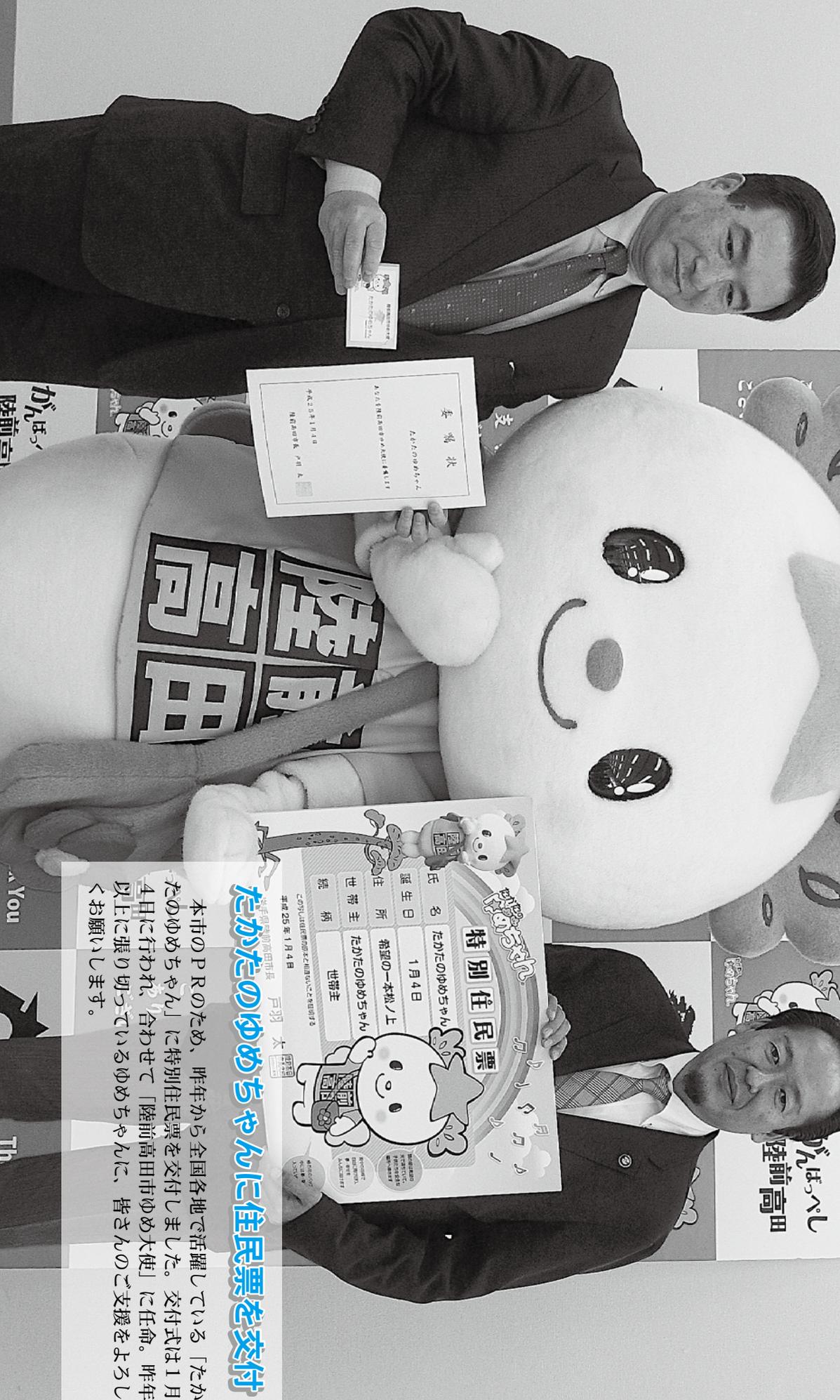
2013年(平成25年)

2月1日号

No.906

◆巻頭
平成25年成人式

◆巻末
派遣職員紹介～野村武史さん (武蔵野市)



たかたのゆめちゃんに住民票を交付

本市のPRのため、昨年から全国各地で活躍している「たかたのゆめちゃん」に特別住民票を交付しました。交付式は1月4日に行われ、合わせて「陸前高田市ゆめ大使」に任命。昨年以上に張り切っているゆめちゃんに、皆様のご支援をよろしく願います。

震災で亡くなった友人の分まで強く生きたい

それぞれのお思いを胸に次なるステップへ



平成二十五年成人式が、一月十三日に第一中学校体育館で開催され、色とりどりの振り袖や羽織はかま、スーツに身を包んだ新成人が出席。友人との久々の再会を喜ぶなど、お互いに人生の門出を祝いました。

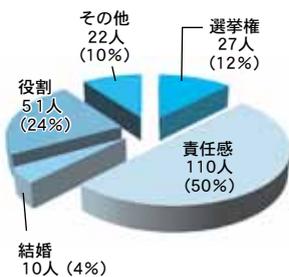
今年成人を迎えたのは、平成四年四月二日から平成五年四月一日までに生まれた男性百三十七人、女性百二十九人の合計二百六十六人（昨年比一人減）。このうち、式には二百三十八人が出席しました。

式の冒頭では、震災で亡くなられた方々や同級生十一人の尊い命を悼み、黙とうを捧げました。

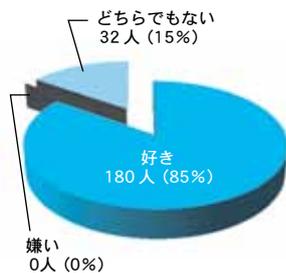
戸羽太市長は「復興後のまちの将来を担うのは皆さんです。若い人たちがここに住みたいと思うように、まちづくりを進めていきますので、ぜひ皆さんの力をいかななく発揮してください」と激励。これに対し、新成人を代表して高田町の黄川田隼基さんと高田町の松本美優さんが「成人の誓い」を行いました。

式の結びでは、高田高校吹奏楽部の演奏による市民歌の斉唱と、人生の節目を祝して万歳三唱が行われ、和やかな雰囲気ですべて閉じました。

終了後には、成人式実行委員会主催による記念行事「ワイルドビンゴだぜえ〜」や、出身中学校別に記念撮影が行われたほか、「未来へのキオク」と題して、震災前のまちの風景をまとめたスライドショーを上映しました。



二十歳になって、特に意識することは？



陸前高田市をどう思いますか？

新成人 アンケート
(回答者二百六十六人)



松本美優さん
(高田町)

今日私達がここに集い笑顔で成人式を迎えることができたのは、私達を支えてくれた家族や親族、教え導いて下さった先生方、私達の成長を温かく見守って下さった地域の方々、そしてなにより共に歩んだ友人、仲間達のおかげです。この感謝の気持ちと陸前高田で生まれ育った誇り、そして成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを誓います。

成人の誓い

成人を迎える私たちの誰もが、世界中のどの場所にいたとしても、ふるさと陸前高田を思う気持ちは変わりません。震災により犠牲になられた方々のためにも、そして失った同級生の分も、陸前高田市の復興の力になるよう強くたくましく生きることを誓い、これからの陸前高田を支える一員として、志を強くもち一生懸命頑張っていきます。



黄川田隼基さん
(高田町)

間達のおかげです。この感謝の気持ちと陸前高田で生まれ育った誇り、そして成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを誓います。

新成人4人に聞きました



藤井涼さん
(広田町)

父が大工で同じ道に進もうと思ひ、市内の工務店に勤務しています。仕事では住宅の内装を手掛けていますが、厳しく指導されることもあり、とても忙しい毎日を送っています。20歳というまだまだ幼い気もするし、急に歳をとったような気もします。震災で亡くなられた方々の分まで精一杯生きようと思ひます。



志田利子さん
(広田町)

市内で接客業をしています。就職が内定していた矢先に震災が起こり、職場が被災したことから、やむをえず別の道に進むことになりました。初めは戸惑いもありましたが、同僚の皆さんがよくしてくださっています。20歳になり、昨年末の衆議院選挙で初めて投票に行きました。それが政治のことを考えるきっかけになっています。



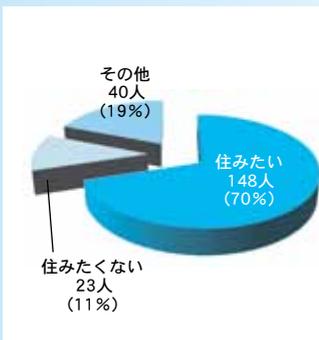
鈴木帆南美さん
(高田町)

北海道旭川市でクレープをつくっています。専門学校に進学する予定でしたが、急きょ就職することになり、初めはストレスを感じていましたが、今は仕事にも慣れてきました。社会人になってから、親からの信頼も大きくなったと思いますし、将来的には家族を支える存在になれるよう、人間的にも成長していきたいです。

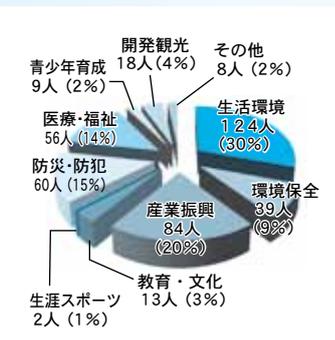


立花綱紀さん
(米崎町)

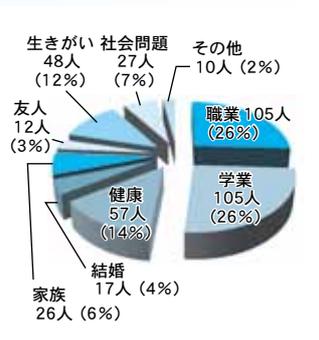
幼稚園の先生を目指して、盛岡の大学で学んでいます。子どもたちの疑問をすぐに解決してあげるのではなく、ヒントを与えて自ら何かを発見してもらう、そういう先生になりたいと思っています。地元に戻ってきて就職し、まちの復興の一助になりたいですし、できる限り元の街並みに戻ってほしいと願っています。



陸前高田市に住みたいと思えますか？



市が今後取り組まなければならぬ課題は？



今のあなたの個人的な課題は何ですか？

①「認知症を理解する」～認知症の人との接し方～

寒い冬、じっとコタツに入っていないですか。介護予防のために、できるだけ体を動かすように心がけましょう。地域包括支援センターから、高齢者に関するちょっとしたお話をシリーズで連載していきます。

地域包括支援センターは、高齢者のなんでも相談窓口です。最近、同居の家族が「もしかしたら認知症ではないか」と思い、相談に訪れるケースが見受けられます。気づきの例として多いのが、「もの忘れ」です。

認知症の高齢者と接するときにはどうすればいいのか、とまどいを感じる人は多いことでしょう。もちろん一人ひとりに異なった習慣や感情があるので、すべてを紹介することはできませんが、最も大切なことは、人間は認知症という障がいを抱えながらも、幸福に生きられる。また、幸福に生きる権利があるということです。この当たり前の前提に立って、「その人を丸ごと受け入れて、できるだけ機嫌の良い状態を保つ」ということと、認知症の特質（例えば、忘れやすいということ）をうまく活用することが解決につながります。

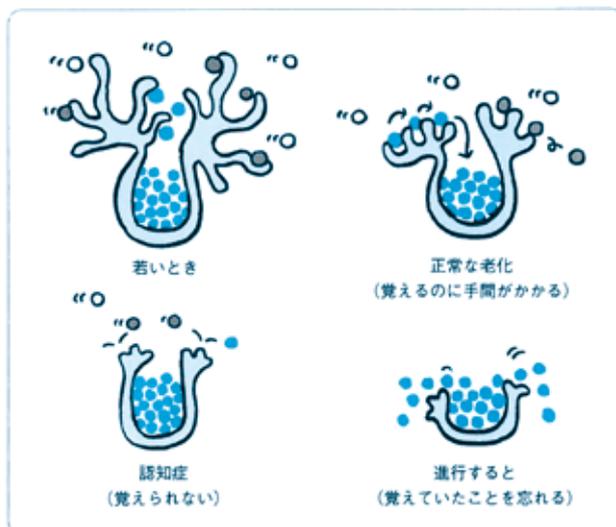
【もの忘れの例「ごはんまだですか」】

ついさっき食べたばかりなのに、そのことをすっかり忘れてしまって催促するというのは、よくある症状です。何が事実かで争うことではなく、本人に納得してもらうことです。「さっき食べたでしょ」といっても「私は食べていません」とかえって反感を持たれてしまいます。あるいは「自分たちだけ食べて私には食べさせてくれない」という被害妄想的な感情を抱きかねません。

こういう場合は「もうすぐできるから待ってね」とか「ちょっとつくるから手伝って」などといって、待っているうちに忘れてもらうのが一つの手段です。また、何となく口淋しいとか、自分の好きな食べ物を食べさせてもらえない不満から、こういう訴えをしている可能性もあるので、日頃から本人の好きな果物やちょっとしたお菓子などを用意しておいて「もうすぐできるから、それまでこれでがまんして」というふうにして、機嫌を良くする手法もありますので、声をかける時のヒントにしてみてもいいかもしれません。

ポイント → **話題を変え、「忘れること」をうまく活用する**

〈記憶の壺（海馬）〉



認知症になると触手が衰えるために「壺」に納めることができなくなります。

新しいことを記憶できずに、さきほど聞いたことさえ思い出せなくなります。

「認知症かな？」と心配になったら、市地域包括支援センター（内線204）に相談してください。

定期的な健診で健康な歯を保ちましょう

成人歯科健康診査を実施

本市では、歯周病の早期発見と歯の健康づくりを目的として、歯科健診を実施しています。歯周病は、歯の生活習慣病であり、日本人が歯を失う最も大きな要因と言われています。歯の健康維持には、自己管理の他に定期的な歯科健診が重要です。対象年齢に該当し、まだ受診していない人は、この機会にぜひ活用してください。希望する場合は、歯科医院に直接予約をお願いします。

▽対象年齢 本年度30、31、35、36、40、41、45、46、50、51、55、56、60、61、65、66、70、71歳になる人（平成25年4月1日時点の年齢）

▽料金 無料（ただし、治療は有料になります）

▽有効期限 2月28日（木）まで

▽持参するもの ①成人歯科健診受診券 ②保険証

※成人歯科健診受診券は、対象年齢の人に送付しています。受診の際には、必ず持参してください。

▽実施医療機関

医療機関名	連絡先	医療機関名	連絡先
吉田歯科医院	0192-54-4566	広田歯科医院	0192-47-3393
きかわだ歯科クリニック	0192-57-1188	たかた歯科医院	0192-55-5011
気仙歯科クリニック	0192-55-3238	平成歯科医院	0192-55-2800

詳しくは、健康推進課保健係（内線240）まで。

● 第一中学校敷地内で診療しています ●

岩手県医師会高田診療所

2月の診療日程

岩手県医師会では、第一中学校体育館西側に診療所を開設しています。2月の診療日程は下表のとおりです。

期日	診療（受付）時間	診療科
2月7日（木）	15:00~18:00	内科系、外科系
2月9日（土）	15:00~18:00	内科系、小児科、心療内科
2月10日（日）	11:00~16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
2月11日（月）	11:00~16:00	小児科
2月13日（水）	15:00~18:00	外科系、小児科、皮膚科（要予約）
2月14日（木）	15:00~18:00	内科系
2月16日（土）	15:00~18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科
2月17日（日）	11:00~16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
2月20日（水）	15:00~18:00	小児科、皮膚科（要予約）
2月21日（木）	15:00~18:00	内科系、外科系
2月23日（土）	15:00~18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科
2月24日（日）	11:00~16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
2月27日（水）	15:00~18:00	小児科、皮膚科（要予約）
2月28日（木）	15:00~18:00	内科系、小児科

※1. 子どもの精神的なサポートを目的として、県内外の専門医による「子どもの心のケア」の診療科を開設しています。原則として事前予約制になりますので、当診療所に問い合わせください。

※2. 診療科は、日によって異なります。また、都合で変更になる場合があります。

詳しくは、高田診療所（☎53-2110）まで。※診療日のみ通話可

■ 新設小学校および中学校の新しい学校名が決定 ■

「気仙小学校」と「高田東中学校」

平成24年12月市議会定例会において、小中学校の統合に伴う条例改正案が可決され、4月に新設する小学校および中学校の名称と位置が決定しました。

▽新設小学校の名称と位置

- ・ 学校名 陸前高田市立気仙小学校
- ・ 位置 気仙町字牧田（現在の長部小学校の位置）

現在の気仙小学校および長部小学校は、平成25年3月末をもって閉校となり、新しい小学校が設置されます。

▽新設中学校の名称と位置

- ・ 学校名 陸前高田市立高田東中学校
- ・ 位置 米崎町字神田（現在の米崎中学校の位置）

現在の広田中学校、小友中学校および米崎中学校は、3月末をもって閉校となり、新しい中学校が設置されます。

両校とも今後、新校舎建設に向けた取り組みが進められます。

完成までは、新しい気仙小学校は現在の長部小学校校舎、高田東中学校は現在の米崎中学校校舎を利用します。

詳しくは、学校教育課学務係（内線281）まで。



2 小学校合同のマラソン大会



3 中学校合同の体験学習

紙上年金教室 ▶ 国民年金の加入について

■ 20歳になったら『国民年金』

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やけがで障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「あのときに…」と後悔する前に国民年金に加入しましょう！

加入の手続きは、市民環境課窓口にお問い合わせください。(20歳前に就職して厚生年金などに加入している人は、第2号被保険者となっていますので、加入手続きは不要です)

■ 付加年金とはどのようなものですか？

付加年金は、国民年金第1号被保険者（自営業者、学生など）の独自給付とされています。

毎月の国民年金保険料に付加保険料（月額400円）をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。

※付加年金の年金額は、200円×付加保険料納付月数となっています。

< 留意事項 >

○付加保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。

○付加保険料は、老齢基礎年金と合わせて受給できる終身年金ですが、定額のため、物価スライド（増額・減額）はありません。

○国民年金基金に加入中の人は、付加保険料を納付できません。

○納付期限（対象月の翌月末）を超過しての付加保険料は納付できません。

< 具体例 >

○付加保険料を10年間納付した場合

付加保険料の納付額 = 400円 × 12月 × 10年 = 48,000円



付加年金の年金額 = 200円 × 12月 × 10年 = 24,000円

※ 48,000円の付加保険料額で、毎年24,000円の付加年金が老齢基礎年金に上乗せして受け取れます。

平成25年2月
社会保険相談日程

2月21日（木）市役所3号棟第3会議室 午前10時30分～午後3時30分
※相談は事前に予約が必要です。申込先は一関年金事務所（☎0191-23-4246）

● 今年3月10日(日)に開催 ●

東日本大震災追悼式のお知らせ

東日本大震災により犠牲になられた方々の御霊をお慰めするとともに、本市の復興への決意を新たに
するため、「陸前高田市東日本大震災追悼式」を開催します。

ご遺族の皆様にはご参列くださいますよう、謹んでご案内申し上げます。

なお、ご参列いただけるご遺族は、3月1日(金)までに、ご参列者代表者の氏名、人数および連絡先を、
電話、ファクスまたは電子メールで連絡してください。

▽日時 3月10日(日) 午前10時から正午ごろまで(午前8時30分から受付を開始します)

▽場所 高田小学校体育館および特設テント

▽対象 ご遺族の皆様(個別のご案内はいたしませんので、ご了承ください)

※会場の関係上、ご遺族の参列を優先させていただきます。ご遺族以外の方々につきましては、追悼式
終了後、午後3時まで献花を行うことができます。(恐れ入りますが、ご遺族以外の方は、献花用のお花
をご持参願います)

▽その他

- ・無宗教、献花方式で執り行い、ご参列されるご遺族の献花用のお花は市で用意します。
- ・ご参列は、平服でかまいません。
- ・会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、小学校校庭南側の空き地を利用してください。
駐車台数に制限がありますので、なるべく乗り合わせにご協力をお願いします。
- ・空き地の所有者の皆様におかれましては、敷地を利用させていただきますよう、お願い申し上げます。

▽連絡先・問い合わせ先 総務課(内線161、受付時間:月~金曜日午前8時30分から午後5時15分、
ファクス:0192-54-3888、電子メール:gyosei@city.rikuzentakata.iwate.jp)

連載 ⑤



フクシマ だより

障がい福祉に関する情報を、
フクシマの花言葉《温かい心》
をこめてお届けするこのコーナ
ー。第五回目の今回は、子ども
の発達を支援する取り組み『ふ
れあい教室』を紹介します。

○子どもの発達って何?

体格の発育とともに、感覚や
運動、物事の理解、考えて行動
するなどの能力が成熟すること
を発達といいます。

性格は十人十色であるよう
に、発達にも個性があります。
平均よりもゆっくり発達する子
どももいます。

○『ふれあい教室』ってどんな ところ?

発達に心配のある子どもや障
がいのある子どもを対象に、こ
とばの教室や機能訓練を行って
います。

家族も一緒に参加できるの
で、発達発達を実感することが
できます。心配事やわからない
ことを、すぐにスタッフに相談
できる場、同じ悩みを抱えた家
族との交流の場にもなっていま

す。
○遊びながら伸ばす
子どもは、遊びの中から体の
動かし方や人間関係、集団での
ルールを覚えていきます。

ふれあい教室では、年齢では
なく発達段階に応じた遊びを提
供し、興味や関心を育てること
を大切にしています。

・音楽遊び:月二回、音楽療法
士が担当します。音やリズムに
合わせて、楽しく全身を動かし
ます。

・アート遊び:年二回、盛岡市
にある「こどもびじゅつ部」の
美術講師が担当します。テーマ
に沿った工作やいろいろな素材
を使うことで、感覚を育み、考
えることや指先の動きを促しま
す。

○スタッフより

平日10時から正午(相談可)
まで、指導員や療育相談員が担
当しています。家族と協力して
子どもの発達の
手助けがで
きるように努
力していま
す。気軽に相
談してくださ
い。



ふれあい教室
☎5517882

第46回 陸前高田市民芸術祭

展示部門作品展を開催

市民芸術祭実行委員会（熊谷睦男会長）では、市民芸術祭展示部門作品展を次のとおり開催します。これまでの歴史的伝統がある陸前高田の芸術文化の灯を絶やさず、市民の皆さんが芸術文化活動を再開、継続していくきっかけになることを目的に開催します。

▽展示期間 2月9日（土）～2月10日（日）午前9時～午後5時

▽展示会場 米崎コミセン

▽展示作品（予定）

一般部門	洋画・日本画・水墨画・ちぎり絵・切絵・絵手紙・書道・川柳・写真・銘石・陶芸・生花・フラワーアレンジメント
市民講座・成人教室部門	絵画・ちぎり絵・絵手紙・陶芸・パッチワーク・木工作品
高校生部門	書道
幼児部門	絵画

詳しくは、同事務局（市芸術文化協会内線263、生涯学習課内線254）まで。

高田松原の被災松を使用しています

東日本大震災追悼施設が開所

震災以降、亡くなられた方々を追悼する場になっていた公共施設が解体されることから、旧タピック45駐車場内に「東日本大震災追悼施設」を建設し、1月18日に開所式を行いました。

この追悼施設には、慰霊碑を設置しているほか、震災前後の市街地の写真を掲示しています。今後、献花などを行う場合は、本施設を利用願います。

詳しくは、総務課職員係（内線161）まで。



国道45号沿いに建設された追悼施設

国民健康保険・後期高齢者医療保険

医療費一部負担金等還付の申請はお早めに

医療費の一部負担金等免除対象者で、平成23年3月11日以後、医療機関などで一部負担金など（窓口負担）をすでに支払った人の還付申請の有効期間は、一部負担金等を支払った日の翌日から2年間です。早めに健康推進課国保係に申請してください。

還付対象になるのは、医療機関などで支払った額のうち、保険診療の一部負担金ならびに平成24年2月29日までの入院時食事療養費および入院時生活療養費に係る標準負担額です。

還付は口座振替により行います。国民健康保険の場合は世帯主名義の口座へ、後期高齢者医療保険の場合は本人名義の口座への振り込みになります。それ以外の口座を希望する際は委任状が必要です。

▽申請の際に必要なもの ①免除証明書、②領収書、③被保険者証、④金融機関口座（国保は世帯主名義、後期高齢者医療は本人名義）、⑤印鑑

詳しくは、健康推進課国保係（内線140・141）まで。



むし歯のない子 あつまれ!

3歳6か月児健診から
平成二十四年十二月健診分②



すがわら いっさ
ちゃん



ささき らいと
ちゃん



くまがい いつき
ちゃん



よしだ はる
ちゃん



むらかみ ひびき
ちゃん

庁舎を移転します

釜石海上保安部

震災により被災した釜石港
湾合同庁舎の改修工事が完了
したことから、釜石海上保安
部が移転します。

▽移転日 一月四日(月)

▽移転先住所 〒0261

0012 釜石市魚河岸1-
2釜石港湾合同庁舎四階

▽移転先電話番号 釜石海
上保安部管理課(代表) ☎

019312213820、
ファクス01931221
4190

岩手県司法書士会主催

相続登記はお済みですか月間

岩手県司法書士会では、二
月を「相続登記はお済みです
か月間」に定め、無料相談に

応じています。

【特設無料相談】

- ・日時 一月中の毎週金曜日
の午前十時〜正午まで
- ・場所 岩手県司法書士会館
(盛岡市本町通)
- ・☎ 019162221
- 3372 (事前予約不要)

【司法書士事務所における無
料相談】

- ・期日 二月一日(金)〜
二十八日(木) ※土日祝日を
除く
- ・場所 県内各司法書士事務
所

【無料電話相談】

- ・日時 二月一日(金)〜
二十八日(木) 午前十時〜午
後一時※土日祝日を除く
- ・☎ 012018231
- 815 (フリーダイヤル)

国の平和と安全を守りましょう

自衛官募集のお知らせ

自衛隊岩手地方協力本部で
は、国の防衛や災害派遣、国
際貢献など、スケールの大き
な仕事に従事できる各種自衛
官を募集しています。

▽募集要項

- ①「自衛官候補生 陸上・海
上および航空要員(第三回
目)」
- ア 受付期間 二月十二日
(火) まで

イ 受験資格 十八歳以上

二十七歳未満の男子

ウ 試験日 二月十六日(土)

および十七日(日)

②「自衛官候補生 陸上・海

上および航空要員(第四回
目)」

ア 受付期間 二月十三日

(水)〜三月一日(金)

イ 受験資格 十八歳以上

二十七歳未満の男子

ウ 試験日 三月九日(土)

③各要項共通事項

ア 待遇など

・所要の教育を経て、三月月
後に二等陸・海・空士に任用
します。

・陸上(技術系を除く)は一

年九月月、陸上(技術系)・

海上・航空は二年九月月を

任期として任用します。(以

降一任期は二年となります)

▽採用 三月下旬〜四月上旬

詳しくは、岩手地方協力
本部釜石地域事務所(☎
019312317854)
まで問い合わせてください。

申し込みを受け付けます

平成二十五年年度各種検診

二月上旬に世帯ごとに各種
検診申込書を郵送しましたの
で、記入欄に必要事項を記入
のうえ、健康推進課に持参す
るか、返信用封筒に入れて返

送してください。

なお、検診申込書は、受診
対象者世帯のみに郵送してい
ますが、宛先不明のため郵便
物が戻ってきています。お手
元に届いていない場合は、健
康推進課保健係に連絡くださ
い。

詳しくは、健康推進課保健
係(内線240241)まで。

いわてJRMマッチング2014

第二回いわて中小企業合同就職説明会

県内での就職を支援するた
め、岩手県中小企業団体中央
会による「第二回中小企業合
同就職説明会」が開催されま
す。

▽日時 三月五日(火) 午後

一時〜五時(受付は正午から)

▽場所 いわて県民情報交流

センター・アイーナ

▽参加対象 平成二十六年三

月卒業予定の学生(大学院、

大学、短大、高専、専門学校

など、既卒三年以内含む)

▽内容 県内の求人中小企業

(二十社以上)による個別面

談・就職相談

▽参加料 無料

▽定員 なし

▽申し込み エントリー方法

は、県中小企業団体中央会ホ
ームページをご覧ください。
当日申込・参加可能です。

詳しくは、岩手県中小企業団体中央会統括指導センター（☎019162411363）まで。

期間中の火葬炉は一基のみに 陸前高田斎苑火葬炉補修工事

陸前高田斎苑では、火葬炉の補修工事を実施します。工事期間中は、火葬炉が一基しか使えませんので、希望どおりの予約ができないことがあります。ご理解とご協力をお願いします。

▽**工事期間** 二月十二日（火）～二十五日（月）

▽**火葬件数** 一日二件（午前一件、午後一件）

詳しくは、市民環境課環境安全係（内線134）まで。

就職が内定した高校生が対象です 「入社直前セミナー」を開催

今春高校卒業予定の就職内定者が、先輩社員の体験談を聞き、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルを学ぶことにより、社会人としての基礎力を習得するためのセミナーを開催します。

▽**日時** 二月二十日（水）午後一時三十分～四時（受付は午後一時から）

▽**場所** 大船渡市民交流館力メリアホール

▽**参加対象** 今年三月に高校卒業予定の就職内定者

▽**参加料** 無料

▽**申込方法** 二月十三日（水）までに、学校経由で申し込むか、直接ジヨブカフェ気仙に電話で申し込んでください。

詳しくは、ジヨブカフェ気仙（☎2113456、ファクス2611551）まで。

地元で看護職に就きたい人へ 看護のおしごと相談会

公益社団法人岩手県看護協会では、県の委託を受け「看護のおしごと相談会」を行います。

▽**日時** 二月二十日（水）午後一時～二時三十分

▽**場所** リアスホール

▽**内容** 地元で働ける職場を探している人・再就職したい人の就業相談、看護職を目指す人の進路相談

▽**相談料** 無料（事前申し込みは不要です）

詳しくは、公益社団法人岩手県看護協会ナースセンター事業部（☎019166315206）まで。

参加者を募集しています

親子プロ野球観戦ツアー

公益社団法人全日本トラック協会青年部では、被災地の

小中学生の心のケアなどを目的として「親子プロ野球観戦東京観光ツアー」を実施します。

▽**期日** 三月二十九日（金）～三十日（土）の一泊二日

▽**内容** 三月二十九日（金）
・プロ野球観戦 巨人対広島（開幕戦）、東京ドーム

三月三十日（土）
・東京観光 東京ディズニーランド

▽**対象** 県内沿岸市町村の小中学生または中学生一人と保護者一人の二人一組（定員は二十組四十人）

▽**参加費** 無料（ただし、自宅から新幹線出発駅までの往復交通費は自己負担）

▽**応募方法** 往復はがきに参加者氏名、学校名・学年、住所、電話番号、同行する保護者氏名、子どもとの続柄を記入し、二月二十五日（月）までに応募してください。

▽**応募先・問い合わせ先** 〒02010891 紫波郡矢巾町流通センター南二丁目九番一号 社団法人岩手県トラック協会（☎019163712171）まで。

高齢者の何でも相談

「シルバー110番」

県高齢者総合支援センター

では、高齢者のさまざまな相談に応じる「シルバー110番」を開設しています。

予約により法律・医療・人生・認知症などの相談に専門家が応じます。

▽**相談時間** 月曜から金曜日の午前九時から午後五時まで（土日祝日を除く）

▽**電話番号** フリーダイヤル012018418584

個人版私的整理ガイドライン 被災ローン減免制度無料相談会

震災により被災された個人を対象に、被災ローン減免制度の無料相談会を開催します。

▽**日時** 二月二十四日（日）午後一時三十分～四時

▽**場所** 市役所四号棟

▽**制度の概要**
・震災の影響により、住宅ローンなどの返済ができないと見込まれる場合、一定の要件を満たせばローンの免除が受けられるものです。

・制度を利用するメリットは、
①個人信用情報（ブラックリスト）に登録されないこと、
②国の補助により手続きに必要な弁護士費用がかからないこと、
③上限五百万円を目安に現預金を手元に残せるほか、義援金などは五百万円と別に手元に残すことができます。

▽**相談予約** 二月二十日（金）までに、個人版私的整理ガイドライン運営委員会岩手支部（☎019160613622）に申し込みください。

利用しませんか

仮設子どもセンター

子どもたちの遊び場・学び場を支援する個人・団体に対し、仮設子どもセンター（大石公民館横のプレハブ）を提供します。利用料は無料です。

ただし、営利目的ではないこと（学習塾や会費を徴収するイベントや講座は不可）、政治、宗教、占いなどそれに準ずる活動ではないことを条件とします。

詳しくは、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン遠野事務所（☎019816813013）まで。

新たに創設されました 森林経営計画制度

昨年四月に森林経営計画制度が創設されました。

森林経営計画を自ら作成するか、森林組合などに作成を依頼することで、森林施業への助成（森林整備事業補助金）を受けることができます。

詳しくは、農林課林政係（内線403）まで。

福祉の分野で働きたい人へ
福祉のしごと地域就職フェア

▽日時 二月二十二日(土)
午後一時〜四時(受付は午後
零時三十分から)
▽場所 オーシャンビューホ
テル丸森
▽内容 就職に役立つ面接対
策講座、事業所のPRタイム、
就職フェア(面談形式)
▽対象者 一般・学生を問わ
ず、福祉のしごとに関心のある
人や就労を希望している
人、福祉の資格を持たない人
も気軽にお越しください(申
込不要)
※希望者には求職活動証明書
を発行します。
詳しくは、岩手県福祉人材
センター(☎0191637
14522)まで。

陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊
定期演奏会を開催

陸上自衛隊岩手駐屯地で
は、県民との交流を図る機
会として、音楽隊の定期演
奏会を開催します。
▽日時 三月十六日(土)
午後二時十五分開場、午後
三時開演
▽場所 盛岡市民文化ホー
ル(マリオス)
▽入場要領 入場は無料
で、整理券は発行しません。
先着順で満員になり次第、
入場をお断りします。
▽出演 岩手駐屯地音楽
隊、巖鷲太鼓、岩手駐屯地
らっば隊、ほか
詳しくは、陸上自衛隊岩手
駐屯地司令業務室(☎019
168814311)まで。

慶 弔 (届出日: 12/16~1/15)

◇出生 () は字名・保護者・出生日

- 矢作 ...
横田 ...
竹駒 吉 田 沙 樹 (細根沢・直樹・12/10)
気仙 佐々木 小 雪 (二日市・勝広・1/9)
高田 戸 羽 歩 人 (長砂・正喜・12/11)
及 川 莉 佳 (西和野・雅敏・12/23)
小 島 豪 (鳴石・大・1/1)
千 葉 姫 華 (中田・純一・1/7)
米崎 ...
小友 佐 藤 和 輝 (鳥越・哲雄・1/1)
広田 小 松 紗 雪 (黒崎・健司・1/9)
伊 藤 颯 志 (根岬・哲雄・1/10)

◇おくやみ () は字名・年齢・死亡日

- 矢作 吉 田 建 一 (中島・86・12/28)
菊 池 元 子 (上小黒山・88・12/29)
佐 藤 禎 徳 (清水川・77・1/3)
佐 藤 トモヨ (的場・87・1/4)
横田 登 戸 テル子 (橋の上・82・12/25)
菅 野 徳三郎 (久連坪・87・1/7)
竹駒 浅 沼 秀 雄 (下壺・82・12/15)
菅 野 美 喜 (相川・78・1/13)
気仙 菅 野 律 子 (古谷・78・12/25)
高田 大和田 與 助 (荒町・92・1/5)
村 上 キヨ工 (栃ヶ沢・78・1/14)
米崎 ...
小友 千 葉 美恵子 (上の坊・86・1/8)
金 野 タケヨ (松山前・94・1/7)
広田 臼 井 セツ子 (御城林・75・12/15)
臼 井 榮 一 (岩倉・91・12/22)
村 上 二 (田端・84・12/25)
砂 田 一 郎 (大久保・94・1/13)

2月の就職支援相談会

ハローワークでは、下表のとおり就職支援ナビゲーター
による就職支援相談会を開催します。

この相談会での相談は、雇用保険受給者の失業認定申告
書の「就職活動」に該当します。雇用保険受給資格者証を
持っている人は、提示をお願いします。

▽相談内容 就職相談、情報提供、雇用保険失業給付手続
方法、または職業訓練受講給付金を受給しながらの職業訓
練の案内など。

開 催 日 時	開 催 場 所
2月 8日(金) 10:00~12:00	モビリアセンターハウス
2月12日(火) 9:30~11:30	高田高校仮設団地集会所
2月12日(火) 13:30~15:00	米崎小学校仮設団地集会所
2月15日(金) 10:00~12:00	横田中学校仮設団地(5-5号室)
2月19日(火) 9:30~11:30	矢作小学校仮設団地談話室
2月19日(火) 13:30~15:00	米崎中学校仮設団地集会所

詳しくは、ハローワーク大船渡就職支援ナビゲーター(☎
27-4165)まで。

派遣職員紹介 ⑬

生涯学習課 主事

野村 武史 さん



プロフィール 野村 武史 (のむら たけし)

群馬県太田市出身。大学を卒業後、吉祥寺や井の頭公園で知られる武蔵野市に入庁。教育支援課で二年間学校保健や転入学の事務などを担当。昨年三月、上司から打診があり、「少しでもお役に立ちたい」と派遣を受諾。本市では、生涯学習課に配属され、市民芸術祭や小中学校の芸術鑑賞事業、被災した文化財の保存・活用計画の検討、天体観測会の企画・運営など、多岐にわたる業務を担っている。

震災では、武蔵野市でも震度5弱を観測しました。電車がストップし、バスは満席で、多くの人が帰宅困難となり、何時間もかけて徒歩で帰宅していました。その数日後、原発事故の影響で計画停電を実施しなければならなくなり、市役所に専用の電話窓口を約一ヶ月間設置して、市民からの問い合わせに対応することもありました。

こちらに来て旧市街地を見て、「本当にここに街があったのだろっか」と信じられない気持ちでした。津波で書類やデータが流失していたので、旧市民会館に行き、泥の中から書類を探してきたり、他の市町村から資料を取り寄せたりし、震災後休止していた事業を再開するまでに至りました。市民芸術祭や天体観測会などの再開を楽しみにしている人も多く、実現できたことに達成感があります。

陸前高田の皆さんは温かい人が多く、自分自身も成長できたと感じています。社会教育施設の再建にはどうしても時間がかかりますが、市民の皆さんが生きがいを感じられるよう、今はソフト面の復興を進め、残り二カ月間少しでも皆さんの力になりたいと思っています。

数字で見る陸前高田市

市内の火災救急活動 (12月)

() は1月からの累計

- ◆建物 0件 (4件)
- ◆林野・その他 1件 (6件)
- ◆出動件数 73人 (741件)
- ◆搬送人員 72人 (748人)

市の人口 (12月31日現在)

◎住民登録人口 () 内は前月比

- 男 9,964人 (- 8)
- 女 10,754人 (-11)
- 計 20,718人 (-19)
- ※前年同月との比較 (- 3 5 5)
- 世帯数 7,480世帯 (- 5)

市内の交通事故 (12月)

大船渡警察署調べ。() は1月からの累計

- ◆人身事故 5件 (39件)
- ◆物損事故 38件 (372件)
- ◆負傷者 6人 (46人)
- ◆死亡者 0人 (2人)
- ◆飲酒運転 0人 (3人)

◆編集・発行◆ 陸前高田市企画部協働推進室 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石4番地5 ☎0192-2111 (内線173) ホームページ <http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp> Eメール kyoudou@city.rikuzentakata.iwate.jp